

4 病院の統合・合築に関する市町村への説明について

1 仙台医療圏市町村説明会

先月9日に公表した「政策医療の課題解決に向けた県立病院等の今後の方向性」について、仙台医療圏管内の市町村に対して、下記のとおり説明会を開催した。

- (1) 開催日時 令和3年10月13日（水）午後2時から
- (2) 開催場所 宮城県庁4階 特別会議室（WEB会議）
- (3) 対象者 仙台医療圏管内14市町村（担当部局長）
- (4) 主な意見
 - （富谷市）急性期や救急医療を担う病院がないことが長年の課題であった。市内での建設用地の確保や財政支援について具体的に検討しているので、市内への整備をお願いしたい。
 - （山元町）新病院の名取市への設置は県南4市9町で構成する県南サミットの総意である。仙南は周産期が課題となっており、早期の再編を期待している。
 - （大和町）救急医療，災害医療，がん医療，精神医療など黒川地域は空白地帯となっている。新病院の整備で地域医療体制の構築が図れる。
 - （名取市）宮城県南サミットの4市9町でがんセンター機能の存置を要望してきた。周産期医療，救急医療など医療機能の充実が図られる新病院の整備を歓迎する。
 - （仙台市）市として議論しており，今後，問合せ等をさせていただきたい。市議会からも説明を求める決議が出ている。住民説明，自治体説明について検討していただけるのか。
 - （多賀城市）今後，首長向けの説明会を開催する予定はあるか。
 - （塩竈市）医療が仙台市内に集中していることは課題である。分散することについて容認していきたい。

2 今後の進め方

仙台医療圏市町村説明会の開催後，各市町村に対して，書面にて意見照会を行っており，10月下旬を目途に取りまとめる予定としている。

その取りまとめ結果を踏まえて，今後，意見交換会の開催についても検討していく。